



日本共産党市議会議員 中野あきと・事務所ニュース

みどりと清流

第109号

中野あきと事務所

〒191-0041 日野市南平7-6-72

TEL・FAX 042-599-3350

発行責任者 小林 進

2011年

4月発行

http://www

.ab.cyberhome

.ne.jp/~nakanohp/

しん 赤旗 ぶん

日刊紙1ヶ月 2900円

日曜版1ヶ月 800円

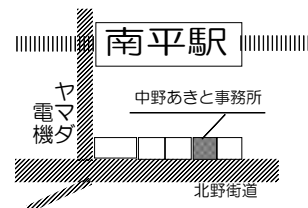
お申し込み 党南多摩事務所

TEL 042-374-4384

または中野事務所へ

法律・生活相談など

お気軽にお立ち寄り下さい



大震災と原発事故で聞いた地域の声

救援・復興に力を合わせるとき。原発は見直しを。

救援募金に人の輪

3月11日の東日本大震災。市内でも高層住宅など、建て崩れが起きたり、南平の熊野神社ではがけ崩れが起きました。帰宅難民、断水、計画停電、ガソリン・生活物資の不足、放射能に対する水道水の不安など、市民生活にも大きな影響

をもたらしました。日野の党組織や中野事務所では、地震発生直後から地域に入り要望や意見を伺ってきました。実家や親類縁者、知人が被害にあったという方も多く、災害規模の大きさを改めて実感しました。

小さながま口からお金を取り出す幼い子。「現地に届くんだよね」と、少しためらいながら応じる若者。市内の各駅で行った街頭募金には、暖かい人の輪ができ、中野事務所にも幾人もの方から募金が寄せられました。

これから来るのかを市に確かめたら「それは都の管轄」と言われたという市の対応の不满も聞かれました。

ではない。力を合わせてほしい」という声も聞かれました。

こんな時こそ力を合わせなければ

市内の党組織が取り組んだ救援募金は4月10日現在で約76万円。日本共産党全体では4億6千万円。次々被災地に届けています。

玄関に出てきた奥さんが言いました。「津波で母が流されました」遺体が見つかり帰って来たばかりとのこと。胸がつぶれる思いです。「今日、福島から親戚が避難してくる」というお宅もありました。

「国を挙げた取り組みが必要だ」「政治も争っている場合

「この際ムダも無くさなければ」というご意見も目立ちました。日本共産党も「大量生産・大量消費・大量廃棄の浪費型社会を見直すとき」「異常な長時間労働をやめる」「ことを呼びかけています（「赤旗」4月号外）。

【救援ボランティア募集】日本共産党は、救援ボランティアを募集中です。条件が整い次第、被災地に赴きます。

原発はもうダメ「発表」は信用できるの

原発事故の不安は、どこでも聞かれました。「もう原発はダメだね」と、エネルギー政策の「見直し」の意見も。

東電、保安院、官房長官と、いろいろ発表があるが「本当に信用できるのか」という不安も。水道水の汚染も話題になりました。日野市の水はど

都知事選挙を終えて 小池あきら氏が談話

テレビ討論もほとんど行われない異常な選挙戦だったが、石原都政の問題点を徹底的に明らかにし、これに代わる新しい都政のあり方を示したことは、今後の戦いに生きる。「命を守る福祉・防災都市」や、原発依存から自然エネルギー都市への転換などの訴えは、大きな手ごたえを感じた。

小池あきら氏の得票

623,913票（4位）

日野市での得票 9,384票

短信

東日本を襲った大地震で大勢の人の命が失われました。心から哀悼の意を表します。また被災者の皆さんに、お見舞いを申し上げます▼地震は『方丈記』にも見え、恐ろしいものの中でも、特に恐ろしいものは、地震だ」とある。今も昔も同だ▼津波の力はあまりにも凄まじいが、だからと言って「想定外」では済まされない。869年に東北地方を襲った「貞観津波は想定を上回っている」と指摘されていた。各地の古い記録も研究し、現代に生かすことをしなかったのではないのか▼安全神話に取りつかれ、国会での共産党の指摘や福島県議団の申し入れに、まったく対策を取らなかった東電や原発推進論者の責任は重大だ▼1グラムの質量を熱エネルギーに変えることができれば、20万トンの水を沸騰させることができるという。原発で人類は究極のエネルギーを手に入れたかと思われたが一方で、万が一、制御不能になれば放射能がまき散らされ、被害は計り知れず、しかも長期にわたる▼総ての知恵を集めて事故を収束させ、他の原発も新基準での点検が必要だ。いい加減な終結は許されまい。日本中、世界中が凝視している。 (H)

国保税の大幅値上げ

自民、民主、公明、社民の賛成多数で可決

3月市議会に提案されていた5億円にのぼる国民健康保険増税案は、日本共産党を除く与党の賛成多数で可決されました。市民の中からも「なぜ2割近い値上げなのか」などの疑問や怒りの声があがり、市役所や市議会議員にも切実な声が寄せられてきました。委員会や本会議には傍聴者が多数参加し、緊迫した中での審議となりましたが、「苦渋の選択」（自民）「値上げのやり方を今後検討してほしい」（民主）などと主張しながら多数で押し切りました。

▼党市議団の主張▲

予算を組み替え値上げ中止を

国民健康保険は高齢者、自営業者、失業者、非正規労働者など、収入の少ない人が多く加入する制度です。生存権保障の根幹を成す制度として国の責任が重要です。ところが国は国庫支出を削減し、その負担を国民に求めてきました。今日の国保運営の困難の原因が、ここにあることは明らかです。民主

そして、市として可能な限り国保会計への繰り入れを増やし、加入者の負担増を避けることは当然の措置です。今回の値上げは、4年間の医療給付の伸びを見込んで一気に18%もの引き上げを行うものです。このような時期には、1年ごとに収支を厳密に見積もり、値上げ幅を最小限のものとすることの配慮は、どの自治体でもやっていることです。

日本共産党の予算組み替えは、この時期の値上げを見合わせるために、一般会計からの繰り出しを当面5億円増やすというものです。大幅値上げを中止し、市民に十分な情報を提供し、市民参加でもう一度、改めて検討し直すことを要求するものです。

市がまずやるべきは、政府に対して公約を守り、国庫支出を増やせと迫るのではないのでしょうか。また、東京都も、99年には300億円あった区市町村国保への補助を、いまや七分の一の水準まで削減しています。都に対しても回復を求めるべきです。



国体ホッケーに5日間で2億円！

日野市は2013年開催の第68回国民体育大会で、空手、ボクシング、ホッケーの競技会場に名乗りを上げています。空手、ボクシングの会場は市民の森ふれあいホールで、20億円をかけて建設がすすめられ、一方、ホッケー会場となる陸上競技場のフィールドは、現状の天然芝からホッケー専用の人工芝に改修して使われます。その工事費用2億1600万円と設計委託料446万円が、新年度予算案に計上されました。

陸上競技場のフィールドは、現在、サッカーなど市民のスポーツ活動に使われています。2013年の国体が終わったら、いったん改修した人工芝は、ふたたび天然芝に還元されることになっています。つまり、2億1600万円の人工芝は、たった5日間行われる国体ホッケー競技のためということです。市は「工事費用は全額が東京都から補助金として支出される」と説明しています。しかし、いったん貼り付けた人工芝やアスファルトをはがし、天然芝に変える改修工事の負担がどうなるのかはまだ決まっています。

たとえ東京都の補助金であろうと都民の納めた税金です。5日間のホッケー競技のために何億円ものお金を使うなどとてもない話です。生活保健センターの温水プールの故障は「お金がない」と改修しないで廃止してしまいました。もっと身近なスポーツ施設の整備のために都や市は貴重な税金を使うべきではないでしょうか。

都内には大学や民間で公式競技ができる人工芝グラウンドがあります。国体ホッケー競技は返上し、他の施設で実施してもらおうようお願いすべきではないでしょうか。

◇◇ミニ・ニュース◇◇

■熊野神社（南平8丁目）の裏山でがけ崩れ

3月11日の地震で、熊野神社の裏山でがけ崩れが発生していました。現場は巨石が散乱し「立ち入り禁止」の表示と囲いが施されています。危険を指摘した中野議員に、日野市から撤去するという回答がありました。

■南平駅バリアフリー化工事の遅れ

4月8日、現地事務所に進捗状況を聞きました。事務所によると、大震災で日立製作所の工場が破損し、エレベーター、エスカレーターの製造が止まっているので数ヶ月遅れるのではという説明でした。

■七生中脇の信号機が設置される

一番橋通りと京王線との立体交差開通により、新たな危険箇所となっていた横断歩道に信号機が設置され、利用できるようになりました。

■大規模マンション建設問題考えてみよう

豊田3丁目の中央図書館下に、10階建て135戸の大規模マンションが計画されています。湧水に近接し、田園風景が残るこの地に、こうしたマンションが適切なのか、市民の目線で考えてみようということで、懇談会が4月3日開催されました。これまでの経過説明や話し合いがされました。中野議員も出席しました。

《11年5月の無料法律相談》

市役所6階 共産党控室 午後1時～3時
5月 12日（木）

※予約が必要です。お申し込み下さい。

ご感想・ご意見
お寄せください